

(趣旨)

第1条 この規則は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号。行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第30条第1項又は第31条第1項の規定により一部の規定が適用されず、又は読み替えて適用される場合を含む。以下「法」という。）及び島原地域広域市町村圏組合個人情報の保護に関する法律施行条例（令和5年島原地域広域市町村圏組合条例第1号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

(個人情報ファイル簿の様式)

第2条 法第75条第1項の個人情報ファイル簿は、個人情報ファイルについてこれを利用する事務ごとに作成する個人情報ファイル簿（単票）（様式第1号）の集合物とする。

(開示請求書等)

第3条 法第77条第1項の開示請求書は、保有個人情報開示請求書（様式第2号）によるものとする。

2 個人情報の保護に関する法律施行令（平成15年政令第507号。以下「令」という。）第22条第3項の規定により、代理人が開示請求をする場合に代理人の資格を証明する書類として提示し、又は提出する委任状は、委任状（様式第3号）によるものとする。

(開示決定等に係る通知)

第4条 法第82条第1項又は第2項の規定による開示決定等に係る通知は、次の各号に掲げる開示決定等の区分に応じ、当該各号に定める通知書によるものとする。

- (1) 法第82条第1項に規定する開示請求に係る保有個人情報の全部又は一部を開示する旨の決定 保有個人情報開示決定通知書（様式第4号）
- (2) 法第82条第2項に規定する開示請求に係る保有個人情報の全部を開示しない旨の決定 保有個人情報不開示決定通知書（様式第5号）

(開示決定等の期限の延長に係る通知)

第5条 法第83条第2項の規定による開示決定等の期限の延長に係る通知は、保有個人情報開示決定等期限延長通知書（様式第6号）によるものとする。

(開示決定等の期限の特例延長に係る通知)

第6条 法第84条の規定による開示決定等の期限の特例延長に係る通知は、保有個人情報開示決定等期限特例延長通知書（様式第7号）によるものとする。

(事案の移送に関する手続等)

第7条 実施機関は、法第85条第1項の規定により事案を移送する場合は、移送をする他の行政機関の長等に対し、保有個人情報開示請求事案移送書(様式第8号)を交付するものとする。

2 法第85条第1項の規定による事案を移送した旨の通知は、保有個人情報開示請求事案移送通知書(様式第9号)によるものとする。

(第三者に対する意見書提出の機会の付与等に係る各種通知及び意見書の提出手続)

第8条 法第86条第1項の規定による第三者に対して開示決定等をするに当たって行う通知は、意見照会書(様式第10号)によるものとする。

2 法第86条第2項の規定による第三者に対して開示決定に先立って行う通知は、意見照会書(様式第11号)によるものとする。

3 法第86条第1項又は第2項の規定により意見書の提出の機会を与えられた第三者の意見書の提出は、当該第三者に関する情報の開示に賛成又は反対の意思を表示した保有個人情報の開示決定等に関する意見書(様式第12号)を提出して行うものとする。

4 法第86条第3項の規定による反対意見書を提出した第三者に対して開示決定後直ちに行う通知は、反対意見書に係る保有個人情報の開示決定に関する通知書(様式第13号)によるものとする。

(保有個人情報が電磁的記録に記録されている場合における保有個人情報の開示の実施方法)

第9条 法第87条第1項の規定により、実施機関が、保有個人情報が電磁的記録に記録されている場合における当該保有個人情報の開示の実施の方法を定めようとするときは、次の各号に掲げる電磁的記録の区分に応じ、当該各号に定める方法を定めるようにするものとする。

(1) 音声データ 次のいずれかの方法

ア 電子計算機その他の専用機器により再生したものの聴取

イ 光ディスクその他の電磁的記録媒体(電磁的記録を記録する記録媒体をいう。以下この条及び第11条第1項第2号において同じ。)に複製したものの交付

(2) 映像データ(写真等を表示する画像データを含む。) 次のいずれかの方法

ア 電子計算機その他の専用機器により再生したものの視聴(写真等を表示する画像データにあつては、用紙に出力したものの閲覧を含む。)

イ 光ディスクその他の電磁的記録媒体に複製したもの(写真等を表示する画像データにあつては、用紙に出力したものを含む。)の交付

(3) 前2号に掲げるもの以外の電磁的記録 次のいずれかの方法

ア 用紙に出力したものの閲覧又は交付

イ 光ディスクその他の電磁的記録媒体に複製したものの交付

ウ その他当該電磁的記録に応じて適切な方法

(開示の実施方法等の申出)

第10条 法第87条第3項の規定による開示の実施の方法等の申出は、保有個人情報の開示の実施方法等申出書(様式第14号)によるものとする。

(写しの交付及び送付に要する費用)

第11条 条例第4条第2項の規定により保有個人情報の開示を受ける者が負担する写しの交付に要する費用は、別表のとおりとする。

2 前項に定める写しの交付に要する費用は、事務所における開示の実施にあつては現金により、写しの送付の方法による開示の実施にあつては納付書、郵便為替又は現金書留により納付しなければならない。

3 令第28条第4項の写しの送付に要する費用を納める方法として規則で定める方法は、納付書又は郵便切手で納付する方法とする。

(訂正請求書等)

第12条 法第91条第1項の訂正請求書は、保有個人情報訂正請求書(様式第15号)によるものとする。

2 訂正請求書には、訂正請求に係る保有個人情報の内容が事実でないことを裏付ける客観的な資料を添付することができる。

3 令第29条において準用する令第22条第3項の規定により、代理人が訂正請求をする場合に代理人の資格を証する書類として提示し、又は提出する委任状は、委任状(様式第16号)によるものとする。

(訂正決定等に係る通知)

第13条 法第93条第1項又は第2項の規定による訂正決定等の通知は、次の各号に掲げる訂正決定等の区分に応じ、当該各号に定める通知書によるものとする。

(1) 法第93条第1項に規定する訂正請求に係る保有個人情報の訂正をする旨の決定 保有個人情報訂正決定通知書(様式第17号)

(2) 法第93条第2項に規定する訂正請求に係る保有個人情報の訂正をしない旨の決定 保有個人情報の訂正をしない旨の決定通知書(様式第18号)

(訂正決定等の期限の延長に係る通知)

第14条 法第94条第2項の規定による訂正決定等の期限の延長に係る通知は、保有個人情報訂正決定等期限延長通知書（様式第19号）によるものとする。

（訂正決定等の期限の特例延長に係る通知）

第15条 法第95条の規定による訂正決定等の期限の特例延長に係る通知は、保有個人情報訂正決定等期限特例延長通知書（様式第20号）によるものとする。

（事案の移送に関する手続等）

第16条 実施機関は、法第96条第1項の規定により事案を移送する場合は、移送をする他の行政機関の長等に対し、保有個人情報訂正請求事案移送書（様式第21号）を交付するものとする。

2 法第96条第1項の規定による事案を移送した旨の通知は、保有個人情報訂正請求事案移送通知書（様式第22号）によるものとする。

（保有個人情報の提供先への通知）

第17条 法第97条の規定による保有個人情報の提供先に対する訂正の実施をした旨の通知は、提供している保有個人情報の訂正決定に関する通知書（様式第23号）によるものとする。

（利用停止請求書等）

第18条 法第99条第1項の利用停止請求書は、保有個人情報利用停止請求書（様式第24号）によるものとする。

2 利用停止請求書には、利用停止請求に係る保有個人情報が法第98条第1項各号のいずれかに該当することを裏付ける客観的な資料を添付することができる。

3 令第29条において準用する令第22条第3項の規定により、代理人が利用停止請求をする場合に代理人の資格を証明する書類として提示し、又は提出する委任状は、委任状（様式第25号）によるものとする。

（利用停止決定等の通知）

第19条 法第101条第1項又は第2項の規定による利用停止決定等の通知は、次の各号に掲げる利用停止決定等の区分に応じ、当該各号に定める通知書によるものとする。

(1) 法第101条第1項に規定する利用停止請求に係る保有個人情報の利用停止をする旨の決定保有個人情報利用停止決定通知書（様式第26号）

(2) 法第101条第2項に規定する利用停止請求に係る保有個人情報の利用停止をしない旨の決定保有個人情報の利用停止をしない旨の決定通知書（様式第27号）

（利用停止決定等の期限の延長に係る通知）

第20条 法第102条第2項の規定による利用停止決定等の期限の延長に係る通知は、保有個人情報利用停止決定等期限延長通知書（様式第28号）によるものとする。

（利用停止決定等の期限の特例延長に係る通知）

第21条 法第103条の規定による利用停止決定等の期限の特例延長に係る通知は、保有個人情報利用停止決定等期限特例延長通知書（様式第29号）によるものとする。

（審査会への諮問）

第22条 法第105条第3項において準用する同条第1項及び島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例（令和5年島原地域広域市町村圏組合条例第5号。以下「議会条例」という。）第45条第1項の規定による諮問は、次の各号に掲げる決定等の区分に応じ、当該各号に定める諮問書によるものとする。

- (1) 開示決定等 諮問書（開示決定等）（様式第30号）
- (2) 訂正決定等 諮問書（訂正決定等）（様式第31号）
- (3) 利用停止決定等 諮問書（利用停止決定等）（様式第32号）
- (4) 開示請求、訂正請求又は利用停止請求に係る不作為 諮問書（開示請求、訂正請求又は利用停止請求に係る不作為）（様式第33号）

2 法第105条第3項において準用する同条第2項及び議会条例第45条第2項の規定による諮問をした旨の通知は、諮問通知書（様式第34号）によるものとする。

附 則（令和5年3月27日規則第9号）

（施行期日）

- 1 この規則は、令和5年4月1日から施行する。
（島原地域広域市町村圏組合個人情報の保護に関する条例施行規則の廃止）
- 2 島原地域広域市町村圏組合個人情報の保護に関する条例施行規則（平成17年島原地域広域市町村圏組合規則第3号）は、廃止する。

別表（第11条関係）

| 区 分 | | 費用の額 | |
|-----------|---------------------------------------|---------------------------------------|------------------|
| 写しの 作成 | 複写機及び 印字装置に より用紙に 出力したも の | カラー以外（日本工業規格 A列3番以下の大きさの 用紙に限る） | 1枚（片面） につき10円 |
| | | 上記以外のもの | 実費相当額 |
| | 他の電磁的 記録媒体に 複製したも の | 当該電磁的記録媒体を実 施期間において購入した 場合 | 実費相当額 |
| | | 当該電磁的記録媒体を開 示請求者において購入し た場合 | 無 料 |
| | その他のもの | | 実費相当額 |
| 写しの 送付 | | 郵送実費相 当額 | |

様式第1号（第2条関係）

個人情報ファイル簿

| | | |
|-------------------------------|--|---|
| 個人情報ファイルの名称 | | |
| 行政機関の名称 | | |
| 個人情報ファイルが利用に供される事務をつかさどる組織の名称 | | |
| 個人情報ファイルの利用目的 | | |
| 記録項目 | | |
| 記録範囲 | | |
| 記録情報の収集方法 | | |
| 要配慮個人情報が含まれるときは、その旨 | | |
| 記録情報の経常的提供先 | | |
| 開示等請求を受理する組織の名称及び所在地 | (名 称) | |
| | (所在地) | |
| 訂正及び利用停止に関する他の法令の規定による特別の手続等 | | |
| 個人情報ファイルの種別 | <input type="checkbox"/> 法第60条第2項第1号 (電算処理ファイル) ----- 政令第21条第7項に該当するファイル <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 | <input type="checkbox"/> 法第60条第2項第2号 (マニュアル処理ファイル) |
| 備 考 | | |

保有個人情報開示請求書

年 月 日

島原地域広域市町村圏組合管理者 様

(ふりがな)

氏名 _____

住所又は居所 _____

〒 _____

TEL _____

() _____

個人情報の保護に関する法律第77条第1項の規定に基づき、下記のとおり保有個人情報の開示を請求します。

記

- 1 開示を請求する保有個人情報（具体的に特定してください）

| |
|--|
| |
|--|

- 2 求める開示の実施方法等（本欄の記載は任意です。）

ア、イ又はウに○印を付してください。アを選択した場合は、実施の方法及び希望日を記載してください。

| |
|---|
| ア 事務所における開示の実施を希望する。 <実施の方法> <input type="checkbox"/> 閲覧 <input type="checkbox"/> 写しの交付 _____ <input type="checkbox"/> その他（ _____ ） <実施の希望日> 年 月 日 _____ |
| イ 電子情報処理組織を使用した開示を希望する。 |
| ウ 写しの送付を希望する。 |

- 3 手数料

| | | |
|-----|------------------|---------|
| 手数料 | ここに収入印紙を貼ってください。 | (請求受付印) |
|-----|------------------|---------|

- 4 本人確認等

| |
|---|
| ア 開示請求者 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 法定代理人 <input type="checkbox"/> 任意代理人 |
|---|

委 任 状

(代理人) 住所 _____

氏名 _____

上記の者を代理人と定め、下記の事項を委任します。

記

- 1 個人情報（又は特定個人情報）の開示請求を行う権限
- 2 開示請求に係る事案を移送した旨の通知を受ける権限
- 3 開示決定等の期限を延長した旨の通知を受ける権限
- 4 開示決定等の期限の特例規定を適用した旨の通知を受ける権限
- 5 開示請求に係る個人情報（又は特定個人情報）の全部又は一部を開示する旨の決定通知を受ける権限及び開示請求に係る個人情報（又は特定個人情報）の全部を開示しない旨の決定通知を受ける権限
- 6 開示の実施の方法その他政令で定める事項を申し出る権限及び開示の実施を受ける権限
- 7 開示請求に係る手数料の免除申請を行う権限並びに開示請求に係る手数料を免除する旨の決定通知を受ける権限及び開示請求に係る手数料を免除しない旨の決定通知を受ける権限

年 月 日

(委任者) 住所 _____

氏名 _____ 印

連絡先電話番号 _____

(注) 以下のいずれかの措置をとってください。

- ① 委任者の印については実印とし、印鑑登録証明書（但し、開示請求の前30日以内に作成されたものに限り）を添付する。
- ② 委任者の運転免許証、個人番号カード（ただし、個人番号通知カードは不可）等本人に対し一に限り発行される書類の複写物を添付する。

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報の開示をする旨の決定について（通知）

年 月 日付けで開示請求のありました保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第82条第1項の規定に基づき、下記のとおり、開示することに決定したので通知します。

記

1 開示を請求する保有個人情報（全部開示 ・ 部分開示）

| |
|--|
| |
|--|

2 不開示とした部分とその理由

| |
|--|
| |
|--|

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成26年法律第68号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、島原地域広域市町村圏組合管理者に対して審査請求をすることができます（なお、決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して1年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）の規定により、この決定があったことを知った日から6か月以内に、島原地域広域市町村圏組合を被告として（代表者は管理者となります。）、長崎地方裁判所に処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、決定があったことを知った日から6か月以内であっても、決定の日から1年を経過した場合には処分の取り消しの訴えを提起することができなくなります。）。

3 開示する保有個人情報の利用目的

| |
|--|
| |
|--|

4 開示の実施の方法等（裏面（又は同封）の説明事項をお読みください。）

| |
|---|
| (1) 開示の実施の方法等 |
| (2) 事務所における開示を実施することができる日時及び場所 期間： 月 日から 月 日まで（土・日曜、祝祭日を除く。） 時間： 場所： |
| (3) 電子情報処理組織を使用して開示を実施する場合 |
| (4) 写しの送付を希望する場合の準備日数、送付に要する費用（見込額） |

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報の開示をしない旨の決定について（通知）

年 月 日付けで開示請求のありました保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 82 条第 2 項の規定により、下記のとおり全部を開示しないことに決定したので通知します。

記

| | |
|-----------------------|--|
| 開示請求に係る保有 個人情報の名称等 | |
| 開示をしないことと した理由 | |

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 26 年法律第 68 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合管理者に対して審査請求をすることができます（なお、決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 37 年法律第 139 号）の規定により、この決定があったことを知った日から 6 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合を被告として（代表者は管理者となります。）、長崎地方裁判所に処分取消しの訴えを提起することができます（なお、決定があったことを知った日から 6 か月以内であっても、決定の日から 1 年を経過した場合には処分の取り消しの訴えを提起することができなくなります。）。

様式第6号（第5条関係）

第 号
年 月 日

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報開示決定等の期限の延長について（通知）

年 月 日付で開示請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第83条第2項の規定により、下記のとおり開示決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

記

| | |
|-----------------------|------------------|
| 開示請求に係る保有 個人情報の名称等 | |
| 延長後の期間 | 日（開示決定等期限 年 月 日） |
| 延長の理由 | |

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報開示決定等の期限の特例規定の適用について（通知）

年 月 日付けで開示請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第84条の規定により、下記のとおり開示決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

記

| | |
|------------------------------|---|
| 開示請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 法第84条の規定（開示決定等の期限の特例）を適用する理由 | |
| 残りの保有個人情報について開示決定等をする期限 | （ 年 月 日までに可能な部分について開示決定等を行い、残りの部分については、次に掲載する期限までに開示決定等を行う予定です。） 年 月 日 |

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報の開示請求に係る事案の移送について

年 月 日付けで請求のあった保有個人情報の開示請求に係る事案について、個人情報の保護に関する法律第 85 条第 1 項の規定により、下記のとおり移送します。

記

| | |
|-------------------|---|
| 開示請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 開示請求者氏名等 | <p>氏 名 : 住所又は居所 : 連絡先 :</p> <p>法定代理人又は任意代理人による開示請求の場合 本人の状況 <input type="checkbox"/> 未成年者（ 年 月 日生） <input type="checkbox"/> 成年被後見人 <input type="checkbox"/> 任意代理人委任者</p> <p>本人の氏名 _____ 本人の住所又は居所 _____</p> |
| 添付資料等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 開示請求書 ・ 移送前に行った行為の概要記録 ・ ・ |
| 備考 | (複数の他の行政機関の長等に移送する場合には、その旨) |

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報開示請求に係る事案の移送について（通知）

年 月 日付で請求のあった保有個人情報の開示請求に係る事案については、個人情報の保護に関する法律第85条第1項の規定により、下記のとおり移送したので通知します。

なお、保有個人情報の開示決定等は、下記の移送先の行政機関等において行われます。

記

| | |
|-------------------|--|
| 開示請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 移送をした日 | 年 月 日 |
| 移送の理由 | |
| 移送先の行政機関の長等 | (行政機関の長等) (連絡先) 部局課室名： 担当者名： 所在地： 電話番号： |

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報の開示請求に関する意見について（照会）

（あなた、貴社等）に関する情報が含まれている保有個人情報について、個人情報の保護に関する法律第 77 条第 1 項の規定による開示請求があり、当該保有個人情報について開示決定等を行う際の参考とするため、同法第 86 条第 1 項の規定に基づき、御意見を伺うこととしました。

つきましては、お手数ですが、当該保有個人情報を開示することにつき御意見があるときは、同封した「保有個人情報の開示決定等に関する意見書」を提出していただきますようお願いいたします。

なお、提出期限までに意見書の提出がない場合には、特に御意見がないものとして取り扱わせていただきます。

記

| | |
|--|----------------|
| 開示請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 開示請求の年月日 | 年 月 日 |
| 開示請求に係る保有個人情報に含まれている（あなた、貴社等）に関する情報の内容 | |
| 意見書の提出先 | （課 名） （連絡先） |
| 意見書の提出期限 | 年 月 日 |

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報の開示請求に関する意見について（照会）

（あなた、貴社等）に関する情報が含まれている保有個人情報について、個人情報の保護に関する法律第 77 条第 1 項の規定による開示請求があり、当該保有個人情報について開示決定等を行う際の参考とするため、同法第 86 条第 2 項の規定に基づき、御意見を伺うこととしました。

つきましては、お手数ですが、当該保有個人情報を開示することにつき御意見があるときは、同封した「保有個人情報の開示決定等に関する意見書」を提出していただきますようお願いいたします。

なお、提出期限までに意見書の提出がない場合には、特に御意見がないものとして取り扱わせていただきます。

記

| | |
|--|---|
| 開示請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 開示請求の年月日 | 年 月 日 |
| 法第 86 条第 2 項第 1 号又は第 2 号の規定の適用区分及びその理由 | 適用区分 <input type="checkbox"/> 第 1 号、 <input type="checkbox"/> 第 2 号 (適用理由) |
| 開示請求に係る保有個人情報に含まれている（あなた、貴社等）に関する情報の内容 | |
| 意見書の提出先 | (課 名) (連絡先) |
| 意見書の提出期限 | 年 月 日 |

様式第 12 号（第 8 条関係）

保有個人情報の開示決定等に関する意見書

年 月 日

島原地域広域市町村圏組合管理者 様

（ふりがな）

氏名又は名称 _____

（法人その他の団体にあつては、その団体の代表者名）

住所又は居所 _____

（法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地）

年 月 日付けで照会のあった保有個人情報の開示について、下記のとおり意見を提出します。

記

| | |
|-------------------|---|
| 開示請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 開示についての御意見 | <input type="checkbox"/> 保有個人情報を開示されることについて支障がない。 <input type="checkbox"/> 保有個人情報を開示されることについて支障がある。 （1）支障（不利益）がある部分 （2）支障（不利益）の具体的理由 |
| 連絡先 | |

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

反対意見書に係る保有個人情報の開示決定について（通知）

（あなた、貴社等）から 年 月 日付けで「保有個人情報の開示決定等に係る意見書」の提出がありました保有個人情報については、下記のとおり開示決定しましたので、個人情報の保護に関する法律第 86 条第 3 項の規定により通知します。

記

| | |
|-------------------|-------|
| 開示請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 開示することとした理由 | |
| 開示決定した日 | 年 月 日 |
| 開示を実施する日 | 年 月 日 |

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 26 年法律第 68 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合管理者に対して審査請求をすることができます（なお、決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 37 年法律第 139 号）の規定により、この決定があったことを知った日から 6 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合を被告として（代表者は管理者となります。）、長崎地方裁判所に処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、決定があったことを知った日から 6 か月以内であっても、決定の日から 1 年を経過した場合には処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。

様式第 14 号 (第 10 条関係)

保有個人情報の開示の実施方法等申出書

年 月 日

島原地域広域市町村圏組合管理者 様

(ふりがな)

氏名 _____

住所又は居所

〒 _____ TEL () _____

個人情報の保護に関する法律第 87 条第 3 項の規定に基づき、下記のとおり申出をします。

記

1 保有個人情報開示決定通知書の番号等

文書番号 :

日 付 :

2 求める開示の実施方法

| 開示請求に係る保有個人情報の名称等 | 実 施 の 方 法 | |
|-------------------|----------------|---------------------|
| | (1) 閲覧 | ① 全部 ② 一部 () |
| | (2) 複写したものの交付 | ① 全部 ② 一部 () |
| | (3) その他 () | ① 全部 ② 一部 () |

3 開示の実施を希望する日

年 月 日 午前・午後

4 「写しの送付」の希望の有無

有 : 同封する郵便切手等の額 _____ 円
無

様式第 15 号 (第 12 条関係)

保有個人情報訂正請求書

年 月 日

島原地域広域市町村圏組合管理者 様

(ふりがな)

氏名 _____

住所又は居所

〒 _____ TEL () _____

個人情報の保護に関する法律第 91 条第 1 項の規定に基づき、下記のとおり保有個人情報の訂正を請求します。

記

| | |
|-----------------------|---|
| 訂正請求に係る保有個人情報の開示を受けた日 | 年 月 日 |
| 開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報 | 開示決定通知書の文書番号 : _____ 日付 : _____ 開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報の名称等 _____ |
| 訂正請求の趣旨及び理由 | (趣旨) (理由) |

| |
|--|
| 1 訂正請求者 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 法定代理人 <input type="checkbox"/> 任意代理人 |
| 2 請求者本人確認書類 <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険被保険者証 <input type="checkbox"/> 個人番号カード又は住民基本台帳カード (住所記載のあるもの) <input type="checkbox"/> 在留カード、特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録証明書 <input type="checkbox"/> その他 (_____) ※ 請求書を送付して請求をする場合には、加えて住民票の写し等を添付してください。 |
| 3 本人の状況等 (法定代理人又は任意代理人が請求する場合のみ記載してください。) (ア) 本人の状況 <input type="checkbox"/> 未成年 (_____ 年 _____ 月 _____ 日生) <input type="checkbox"/> 成人被後見人 <input type="checkbox"/> 任意代理人委託者 (ふりがな) (イ) 本人の氏名 _____ (ウ) 本人の住所又は居所 _____ |
| 4 法定代理人が請求する場合、次のいずれかの書類を提示し、又は提出してください。 請求資格確認書類 <input type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 登記事項証明書 <input type="checkbox"/> その他 (_____) |
| 5 任意代理人が請求する場合、次の書類を提示し、又は提出してください。 請求資格確認書類 <input type="checkbox"/> 委任状 <input type="checkbox"/> その他 |

委 任 状

（代理人）住所 _____

氏名 _____

上記の者を代理人と定め、下記の事項を委任します。

記

- 1 個人情報（又は特定個人情報）の訂正請求を行う権限
- 2 訂正請求に係る事案を移送した旨の通知を受ける権限
- 3 訂正決定等の期限を延長した旨の通知を受ける権限
- 4 訂正決定等の期限の特例規定を適用した旨の通知を受ける権限
- 5 訂正請求に係る個人情報（又は特定個人情報）を訂正する旨の決定通知を受ける権限
及び訂正請求に係る個人情報（又は特定個人情報）を訂正しない旨の決定通知を受ける権限

年 月 日

（委任者）住所 _____

氏名 _____ ⑩

連絡先電話番号 _____

（注）以下のいずれかの措置をとってください。

- ① 委任者の印については実印とし、印鑑登録証明書（但し、訂正請求の前 30 日以内に作成されたものに限り）を添付する。
- ② 委任者の運転免許証、個人番号カード（ただし、個人番号通知カードは不可）等本人に対し一に限り発行される書類の複写物を添付する。

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報の訂正をする旨の決定について（通知）

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 93 条第 1 項の規定により、下記のとおり訂正することと決定したので通知します。

記

| | |
|-------------------|----------------------|
| 訂正請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 訂正請求の趣旨 | |
| 訂正決定をする内容及び理由 | (訂正内容) (訂正理由) |

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 26 年法律第 68 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合管理者に対して審査請求をすることができます（なお、決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 37 年法律第 139 号）の規定により、この決定があったことを知った日から 6 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合を被告として（代表者は管理者となります。）、長崎地方裁判所に処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、決定があったことを知った日から 6 か月以内であっても、決定の日から 1 年を経過した場合には処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報の訂正をしない旨の決定について（通知）

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 93 条第 2 項の規定により、訂正をしない旨の決定をしたので、下記のとおり通知します。

記

| | |
|-----------------------|--|
| 訂正請求に係る保有個人情報 の名称等 | |
| 訂正をしないこととした理由 | |

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 26 年法律第 68 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合管理者に対して審査請求をすることができます（なお、決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 37 年法律第 139 号）の規定により、この決定があったことを知った日から 6 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合を被告として（代表者は管理者となります。）、長崎地方裁判所に処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、決定があったことを知った日から 6 か月以内であっても、決定の日から 1 年を経過した場合には処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。

様式第 19 号（第 14 条関係）

第 号
年 月 日

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報訂正決定等の期限の延長について（通知）

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 94 条第 2 項の規定により、下記のとおり訂正決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

記

| | |
|-----------------------|------------------|
| 訂正請求に係る保有 個人情報の名称等 | |
| 延長後の期間 | 日（訂正決定等期限 年 月 日） |
| 延長の理由 | |

様式第 20 号（第 15 条関係）

第 号
年 月 日

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報訂正決定等の期限の特例規定の適用について（通知）

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 95 条の規定により、下記のとおり訂正決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

記

| | |
|--------------------------------|-------|
| 訂正請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 法第 95 条の規定（訂正決定等の期限の特例）を適用する理由 | |
| 訂正決定等をする期限 | 年 月 日 |

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報訂正請求に係る事案の移送について

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 96 条第 1 項の規定により、下記のとおり移送します。

記

| | |
|--------------------------|--|
| <p>訂正請求に係る保有個人情報の名称等</p> | |
| <p>訂正請求者名等</p> | <p>氏名： 住所又は居所： 連絡先：</p> <p>法定代理人又は任意代理人による訂正請求の場合</p> <p>本人の状況 <input type="checkbox"/> 未成年者（ 年 月 日生） <input type="checkbox"/> 成人被後見人 <input type="checkbox"/> 任意代理人委任者</p> <p>本人の氏名 _____ 本人の住所又は居所 _____</p> |
| <p>添付資料等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・訂正請求書 ・移送前に行った行為の概要記録 ・ ・ |
| <p>備考</p> | <p>(複数の他の行政機関の長等に移送する場合には、その旨)</p> |

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報訂正請求に係る事案の移送について（通知）

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 96 条第 1 項の規定により、下記のとおり事案を移送したので通知します。

なお、保有個人情報の訂正決定等は、下記の移送先の行政機関等において行われます。

記

| | |
|-----------------------|--|
| 訂正請求に係る保有 個人情報の名称等 | |
| 移送をした日 | 年 月 日 |
| 移送の理由 | |
| 移送先の行政機関の 長等 | (行政機関の長等) (連絡先) 部局課室名： 担当者名： 所在地： 電話番号： |
| 備考 | |

様式第 23 号（第 17 条関係）

第 号

年 月 日

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

提供をしている保有個人情報の訂正をする旨の決定について（通知）

（他の行政機関の長等）に提供している下記の保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 92 条の規定により訂正を実施しましたので、同法第 97 条の規定により、通知します。

記

| | |
|-----------------------------------|----------------------|
| 訂正請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 訂正請求者の氏名等 保有個人情報の特定 するための情報 | （氏名、住所等） |
| 訂正請求の趣旨 | |
| 訂正決定をする内容 及び理由 | （訂正内容） （訂正理由） |

様式第 24 号 (第 18 条関係)

保有個人情報利用停止請求書

年 月 日

島原地域広域市町村圏組合管理者 様

(ふりがな)
氏名

住所又は居所
〒

TEL ()

個人情報の保護に関する法律第 99 条第 1 項の規定に基づき、下記のとおり保有個人情報の利用停止を請求します。

記

| | |
|-------------------------|--|
| 利用停止請求に係る保有個人情報の開示を受けた日 | 年 月 日 |
| 開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報 | 開示決定通知書の文書番号： 、日付： 年 月 日 開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報 |
| 利用停止請求の趣旨及び理由 | (趣旨) <input type="checkbox"/> 第 1 号該当 → <input type="checkbox"/> 利用の停止、 <input type="checkbox"/> 消去 <input type="checkbox"/> 第 2 号該当 → 提供の停止 (理由) |

| |
|--|
| 1 利用停止請求者 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 法定代理人 <input type="checkbox"/> 任意代理人 |
| 2 請求者本人確認書類 <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険被保険者証 <input type="checkbox"/> 個人番号カード又は住民基本台帳カード (住所記載のあるもの) <input type="checkbox"/> 在留カード、特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録証明書 <input type="checkbox"/> その他 () ※ 請求書を送付して請求をする場合には、加えて住民票の写し等を添付してください。 |
| 3 本人の状況等 (法定代理人又は任意代理人が請求する場合のみ記載してください。) (ア) 本人の状況 <input type="checkbox"/> 未成年 (年 月 日生) <input type="checkbox"/> 成人被後見人 <input type="checkbox"/> 任意代理人委託者 (ふりがな) (イ) 本人の氏名 _____ (ウ) 本人の住所又は居所 _____ |
| 4 法定代理人が請求する場合、次のいずれかの書類を提示し、又は提出してください。 請求資格確認書類 <input type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 登記事項証明書 <input type="checkbox"/> その他 () |
| 5 任意代理人が請求する場合、次の書類を提示し、又は提出してください。 請求資格確認書類 <input type="checkbox"/> 委任状 <input type="checkbox"/> その他 () |

委 任 状

（代理人） 住所

氏名

上記の者を代理人と定め、下記の事項を委任します。

記

- 1 個人情報（又は特定個人情報）の利用停止請求を行う権限
- 2 利用停止決定等の期限を延長した旨の通知を受ける権限
- 3 利用停止決定等の期限の特例規定を適用した旨の通知を受ける権限
- 4 利用停止請求に係る個人情報（又は特定個人情報）を利用停止する旨の決定通知を受ける権限及び利用停止請求に係る個人情報（又は特定個人情報）を利用停止しない旨の決定通知を受ける権限

年 月 日

（委任者） 住所

氏名

Ⓔ

連絡先電話番号

（注） 以下のいずれかの措置をとってください。

- ① 委任者の印については実印とし、印鑑登録証明書（但し、利用停止請求の前 30 日以内に作成されたものに限り）を添付する。
- ② 委任者の運転免許証、個人番号カード（ただし、個人番号通知カードは不可）等本人に対し一に限り発行される書類の複写物を添付する。

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報の利用停止をする旨の決定について（通知）

年 月 日付けで利用停止請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 101 条第 1 項の規定により、下記のとおり、利用停止することに決定したので通知します。

記

| | |
|-------------------------|------------------------------|
| 利用停止請求に係る保有個人情報 の名称等 | |
| 利用停止請求の趣旨 | |
| 利用停止決定をする内容及 び理由 | (利用停止決定の内容) (利用停止の理由) |

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 26 年法律第 68 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合管理者に対して審査請求をすることができます（なお、決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 37 年法律第 139 号）の規定により、この決定があったことを知った日から 6 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合を被告として（代表者は管理者となります。）、長崎地方裁判所に処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、決定があったことを知った日から 6 か月以内であっても、決定の日から 1 年を経過した場合には処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報の利用停止をしない旨の決定について（通知）

年 月 日付けで利用停止請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 101 条第 2 項の規定により、利用停止しないことに決定をしたので、下記のとおり通知します。

記

| | |
|---------------------|--|
| 利用停止請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 利用停止をしないこととした理由 | |

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 26 年法律第 68 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合管理者に対して審査請求をすることができます（なお、決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 37 年法律第 139 号）の規定により、この決定があったことを知った日から 6 か月以内に、島原地域広域市町村圏組合を被告として（代表者は管理者となります。）、長崎地方裁判所に処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、決定があったことを知った日から 6 か月以内であっても、決定の日から 1 年を経過した場合には処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。

様式第 28 号（第 20 条関係）

第 号
年 月 日

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

保有個人情報利用停止決定等の期限の延長について（通知）

年 月 日付けで利用停止請求のあった保有個人情報については、個人情報
保護に関する法律第 102 条第 2 項の規定により、下記のとおり利用停止決定等の期
限を延長することとしましたので通知します。

記

| | |
|-------------------------|---------------------|
| 利用停止請求に係る保 有個人情報の名称等 | |
| 延長後の期間 | 日（利用停止決定等の期限 年 月 日） |
| 延長の理由 | |

様式第 29 号（第 21 条関係）

第 号

年 月 日

様

島原地域広域市町村圏組合

管理者

保有個人情報利用停止決定等の期限の特例規定の適用について（通知）

年 月 日付けで利用停止請求のあった保有個人情報については、個人情報の保護に関する法律第 103 条の規定により、下記のとおり利用停止決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

記

| | |
|-----------------------------------|-------|
| 利用停止請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 法第 103 条の規定（利用停止決定等の期限の特例）を適用する理由 | |
| 利用停止決定等をする期限 | 年 月 日 |

様式第 30 号（第 22 条関係）

第 号

年 月 日

個人情報保護審査会 御中

島原地域広域市町村圏組合
管理者

諮 問 書

個人情報の保護に関する法律第 82 条（島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 24 条）の規定に基づく開示決定等について、別紙のとおり、審査請求があったので、同法第 105 条第 1 項（島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 45 条第 1 項）の規定に基づき諮問します。

(別紙)

| | |
|--|---|
| 1 審査請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 2 審査請求に係る開示決定等 (開示決定等の種類) <input type="checkbox"/> 開示決定 <input type="checkbox"/> 一部開示決定 (該当不開示条項) <input type="checkbox"/> 不開示決定 (該当不開示条項) | (1) 開示決定等の日付、記号番号 (2) 開示決定等をした者 (3) 開示決定等の概要 |
| 3 審査請求 | (1) 審査請求日 (2) 審査請求人 (3) 審査請求の趣旨 |
| 4 諮問の理由 | |
| 5 参加人数等 | |
| 6 添付書類等 | ① 保有個人情報開示請求書 (写し) ② 保有個人情報の開示をする旨の決定について (通知) (写し) 又は保有個人情報の開示をしない旨の決定について (通知) (写し) ③ 審査請求書 (写し) ④ 理由説明書 ⑤ 開示の実施を行った保有個人情報が記載された行政文書等 (写し) ⑥ その他参考資料 |
| 7 諮問庁担当課、担当者名、電話番号、FAX番号、メールアドレス、住所等 | |

(注1) 2の「(開示決定等の種類)」については、該当する開示決定等の□をチェックすること。
また、一部開示決定又は不開示決定の場合には、該当不開示条項(個人情報の保護に関する法律第78条第1項各号、第81条又は文書不存在)に記載すること。

(注2) 4の「諮問の理由」については、例えば、「原処分維持が適切と考えるため。」「全部開示とすることが適切と考えるが、第三者の反対意見書が提出されているため。」など、諮問を必要とする理由を簡潔に記述すること。

(注3) 6の⑥の「その他参考資料」とは、例えば、第三者から反対意見書が提出されている場合の当該反対意見書や、行政不服審査法第11条の総代、第12条の代理人又は第13条の参加人の選任又は決定がなされている場合のそれを示す書面、個人情報の保護に関する法律第83条第2項又は第84条の規定に基づく開示決定等の期限に係る通知の写し等である。

様式第 31 号（第 22 条関係）

第 号

年 月 日

個人情報保護審査会 御中

島原地域広域市町村圏組合
管理者

諮 問 書

個人情報の保護に関する法律第 93 条（島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 34 条）の規定に基づく訂正決定等について、別紙のとおり、審査請求があったので、同法第 105 条第 1 項（島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 45 条第 1 項）の規定に基づき諮問します。

(別紙)

| | |
|---|---|
| 1 審査請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 2 審査請求に係る訂正決定等 (訂正決定等の種類) <input type="checkbox"/> 訂正決定 <input type="checkbox"/> 不訂正決定 | (1) 訂正決定等の日付、記号番号 (2) 訂正決定等をした者 (3) 訂正決定等の概要 |
| 3 審査請求 | (1) 審査請求日 (2) 審査請求人 (3) 審査請求の趣旨 |
| 4 諮問の理由 | |
| 5 参加人数等 | |
| 6 添付書類等 | ① 保有個人情報開示請求書 (写し) ② 保有個人情報の訂正をする旨の決定について (通知) (写し) 又は保有個人情報の訂正をしない旨の決定について (通知) (写し) ③ 審査請求書 (写し) ④ 理由説明書 ⑤ その他参考資料 |
| 7 諮問庁担当課、担当者名、電話番号、FAX番号、メールアドレス、住所等 | |

(注1) 2の「(訂正決定等の種類)」については、該当する訂正決定等の□をチェックすること。

(注2) 4の「諮問の理由」については、例えば、「原処理維持が適切と考えるため。」など、諮問を必要とする理由を簡潔に記述すること。

(注3) 6の⑥の「その他参考資料」とは、例えば、行政不服審査法第11条の総代、第12条の代理人又は第13条の参加人の選任又は決定がなされている場合のそれを示す書面、個人情報の保護に関する法律第94条第2項又は第95条の規定に基づく訂正決定等の期限に係る通知の写し等である。

なお、審査請求人から訂正請求の趣旨・理由を根拠付ける資料が提出されている場合には、当該根拠資料を添付する。

様式第 32 号（第 22 条関係）

第 号

年 月 日

個人情報保護審査会 御中

島原地域広域市町村圏組合
管理者

諮 問 書

個人情報の保護に関する法律第 101 条（島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 41 条）の規定に基づく利用停止決定等について、別紙のとおり、審査請求があったので、同法第 105 条第 1 項（島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 45 条第 1 項）の規定に基づき諮問します。

(別紙)

| | |
|---|---|
| 1 審査請求に係る保有個人情報の名称等 | |
| 2 審査請求に係る訂正決定等 (訂正決定等の種類) <input type="checkbox"/> 訂正決定 <input type="checkbox"/> 不訂正決定 | (1) 訂正決定等の日付、記号番号 (2) 訂正決定等をした者 (3) 訂正決定等の概要 |
| 3 審査請求 | (1) 審査請求日 (2) 審査請求人 (3) 審査請求の趣旨 |
| 4 諮問の理由 | |
| 5 参加人数 | |
| 6 添付書類等 | ① 保有個人情報開示請求書 (写し) ② 保有個人情報の訂正をする旨の決定について (通知) (写し) 又は保有個人情報の訂正をしない旨の決定について (通知) (写し) ③ 審査請求書 (写し) ④ 理由説明書 ⑤ その他参考資料 |
| 7 諮問庁担当課、担当者名、電話番号、FAX番号、メールアドレス、住所等 | |

(注1) 2の「(訂正決定等の種類)」については、該当する訂正決定等の□をチェックすること。

(注2) 4の「諮問の理由」については、例えば、「原処理維持が適切と考えるため。」など、諮問を必要とする理由を簡潔に記述すること。

(注3) 6の⑥の「その他参考資料」とは、例えば、行政不服審査法第11条の総代、第12条の代理人又は第13条の参加人の選任又は決定がなされている場合のそれを示す書面、個人情報の保護に関する法律第94条第2項又は第95条の規定に基づく訂正決定等の期限に係る通知の写し等である。

なお、審査請求人から訂正請求の趣旨・理由を根拠付ける資料が提出されている場合には、当該根拠資料を添付する。

様式第 33 号（第 22 条関係）

第 号

年 月 日

個人情報保護審査会 御中

島原地域広域市町村圏組合
管理者

諮 問 書

個人情報の保護に関する法律第 76 条の規定に基づく開示請求〔個人情報の保護に関する法律第 90 条の規定に基づく訂正請求、個人情報の保護に関する法律第 98 条の規定に基づく利用停止請求〕（島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 18 条の規定に基づく開示請求〔島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 31 条の規定に基づく訂正請求、島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 38 条の規定に基づく利用停止請求〕に係る不作為について、別紙のとおり審査請求があったので、同法第 105 条第 1 項（島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第 45 条第 1 項）の規定に基づき諮問します。

(別紙)

| | |
|--------------------------------------|--|
| 1 開示請求 [訂正請求、利用停止請求] に係る保有個人情報 の名称等 | |
| 2 審査請求に係る開示請求 [訂正請求、利用停止請求] | (1) 開示請求 [訂正請求、利用停止請求] の日付、受付番号等 (2) 開示請求 [訂正請求、利用停止請求] の宛先 |
| 3 補正に要した日数、開示決定等 [訂正決定等、利用停止決定等] の期限 | |
| 4 審査請求 | (1) 審査請求日 (2) 審査請求人 (3) 審査請求の趣旨 |
| 5 諮問の理由 | |
| 6 参加人数 | |
| 7 添付書類等 | ① 保有個人情報開示請求書 [訂正請求書、利用停止請求書] (写し) ② 審査請求書 (写し) ③ 理由説明書 ④ その他参考資料 |
| 8 諮問庁担当課、担当者名、電話番号、FAX番号、メールアドレス、住所等 | |

(注1) 1の「開示請求 [訂正請求、利用訂正請求] に係る保有個人情報の名称等」については、開示請求の場合には、当該開示請求に係る保有個人情報の名称を、訂正請求又は利用停止請求の場合には、当該訂正請求又は利用停止請求に係る保有個人情報の名称を記述すること。

(注2) 3の「補正に要した日数、開示決定等 [訂正決定等、利用停止決定等] の期限」については、補正を求めた場合には当該補正に要した日数を、個人情報の保護に関する法律第83条第2項 [同法第94条第2項、第102条第2項] の規定による期間の延長を行った場合には開示決定等 [訂正決定等、利用停止決定等] の期限を、同法第84条の規定が適用された場合には残りの保有個人情報について開示決定をする期限 [同法第95条又は第103条の規定が適用された場合には訂正決定等又は利用停止決定等をする期限] を、それぞれ記述すること。

(注3) 5の「諮問の理由」については、例えば、「開示請求から相当の期間 (※) が経過していないと考えるため。」など、諮問を必要とする理由を簡潔に記述すること。

(※) 行政不服審査法第3条に規定する「相当の時間」を指す。以下同じ。

(注4) 7の③の「理由説明書」においては、例えば、開示請求から相当の期間 (※) が経過していないと考える理由について、個人情報の保護に関する法律第84条の規定が適用された場合には、同条を適用した理由、同条の「相当の期間」として設定した期間の妥当性などを具体的に記述すること。

(注5) 7の④の「その他資料」とは、例えば、第三者から反対意見書が提出されている場合の当該反対意見書や、行政不服審査法第11条の総代、第12条の代理人又は第13条の参加人の選任又は決定がなされている場合のそれを示す書面、個人情報の保護に関する法律第83条第2項又は第84条の規定に基づく開示決定等の期限に係る通知の写し等である。

様

島原地域広域市町村圏組合
管理者

個人情報保護審査会への諮問について（通知）

年 月 日付けの（行政機関の長及び行政独立法人等）に対する審査請求
について、下記のとおり個人情報保護審査会に諮問したので、個人情報の保護に関する
法律第 105 条第 2 項（島原地域広域市町村圏組合議会の個人情報の保護に関する条例第
45 条第 2 項）の規定により通知します。

記

| | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 審査請求に係る保有個人情報の の名称等 | |
| 審査請求に係る開示決定等〔訂 正決定等、利用停止決定等〕 | |
| 審査請求 | (1) 審査請求日 (2) 審査請求の趣旨 |
| 諮問日・諮問番号 | 年 月 日・ 諮問 号 |